

2021年度 第2回全道シニアフットサルフェスティバル（1dayトーナメント）

【 開 催 要 項 】

1. 主 旨 フットサルの楽しさを広めるために、シニア世代にもフルピッチで楽しんでもらい、冬場サッカーが出来ない代わりではなく、純粋に本来のフットサルの魅力を感じてもらうことを目的とする。
2. 名 称 2021年度 第2回全道シニアフットサルフェスティバル（1dayトーナメント）
3. 主 催 一般社団法人 北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人 北海道フットサル連盟
5. 協 力 NPO法人 札幌フットサル連盟
6. 協 賛
7. 期 日 2021年12月4日（土） ※1月22日（土）厚別区体育館・2月19日（土）北区体育館もあるかも
8. 会 場 札幌市白石区体育館（札幌市白石区南郷通6丁目北1）
9. 参加資格 (1) 2020年度（公財）日本サッカー協会に「フットサル1種」の種別で加盟登録したチームに所属していた選手により、本大会のために構成されたチーム
または2021年度（公財）日本サッカー協会登録に「サッカーシニア種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。フットサル1種とサッカーシニア種の混合も認める。チーム名は加盟登録名で申し込むこと。 ※シニアに関してはまだ、今年度のフットサル登録が終わっていないチームもあると予想されるための特別措置とする
(2) 40部門については、1982年（昭和57年4月1日）までに生まれた選手で構成されたチーム。
(3) 50部門については、1972年（昭和47年4月1日）までに生まれた選手で構成されたチーム。
(4) 全ての部門及び部門間の重複登録を認めない。
10. 参加チーム数 コロナ禍の開催となるため、合計8チーム（O-40：4チーム・O-50：各4チームを予定）にて開催。2018年度に全道シニアフットサルオープン大会に出場しているチームを最優先とする。次に2020年度（公財）日本サッカー協会に「フットサル1種」の種別で加盟登録したチームに所属していた選手により、本大会のために構成されたチーム。エントリーが多い場合は抽選にて出場チームを決定する。
11. 大会形式 (1) 各部門とも4チームによるトーナメント戦を行い、順位を決定する。勝敗が決しない場合は、3名によるPK戦を行う。 ※3名で決しない場合はサドンデス方式によりPK戦に移行する。また、参加状況により、競技方法の変更や部門を統合する場合がある。
(2) リーグ戦の場合は、勝ち3点、引分け1点、負け0点により、勝ち点の多い順に順位を決定する。なお、勝ち点が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
 - ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア)警告1回 1ポイント
(イ)警告2回による退場1回 3ポイント
(ウ)退場1回 3ポイント
(I)警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑦ 抽選
12. 競技規則 大会実施年度（公財）日本サッカー協会フットサル競技規則による。

13. 競技会規 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) 試合球は、フットサル4号ボールとする。コロナ禍での開催のためピッチサイズは、各体育館の半面サイズのフットサルコートを使用。
 - (2) 靴はキャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)
 - (3) 競技者の数は5名。ベンチに入ることのできる人数は、全員で19名以内(交代要員15名、役員4名以内とする)
 - (4) 大会中における棄権試合、または不正等が発見・確認された場合の試合結果は0対5とし、その後の処置については、大会規律委員会において裁定する。
 - (5) ユニフォーム
フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
その他ユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を厳守すること。(ユニフォーム規程はHKFAホームページに掲載しています)
 - (6) 試合成立の人数は、試合開始時に5名以上いること。
 - (7) 交代要員は競技者と異なる色のピブスを用意し着用すること。
 - (8) 試合時間は各部門とも24分間(前後半各15分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは2分間。ただし、参加チーム数によっては、試合時間を調整する場合がある。
 - (9) タイムアウトは適用しない。
14. 懲 罰
- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (3) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。大会規律委員会の委員長は本大会委員長とする。
15. 参加料等 大会参加料 8,000円内で調整・審判不帯同料 6,000円(消費税込)③に振り込む事。
16. 参加申込み
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
 - (2) 参加申込は所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに①にE-mailで送付すること。参加申込決定通知は、開催日の8日までに連絡責任者にE-mailで通知する。
 - (3) 申込締切日 2021年11月28日(月)17時 厳守
 - (4)

<p>① 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2-6 松園ビル1F TEL : 011-827-7638 FAX: : 011-827-9738 (一社)北海道フットサル連盟 E-mail : entry-hff@futsal.jp (大会専用) 本フットサル大会参加申込書(E-mail) ※フットサル/サッカー個人登録番号を必ず記載すること。 プライバシーポリシー同意書(E-mail)</p>
<p>③ 大会参加料・審判不帯同料振込先 北洋銀行南郷通支店 (普) 3 9 1 2 4 7 8 一般社団法人北海道フットサル連盟 会長 北林 剛</p>
17. 組 合 せ (一社)北海道フットサル連盟にて抽選を行う。
組合せ結果は(一社)北海道フットサル連盟HPにて確認すること。http://www.futsal.jp

18. 帯同審判 (1) チームはJFA公認のフットサル審判員（4級以上）を必ず2名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格、連絡先等を参加申込書に記入。大会当日は審判証を提示すること。
(2) 選手・役員が審判員を兼務する場合は、審判業務を最優先とすること。
(3) 帯同審判員は、選手・役員（監督は除く）と兼ねることができる。
(4) 帯同できない場合は、不帯同料6,000円を16.②に納入すること。
19. 選手登録変更 (1) 選手の登録変更は、大会の当日に、所定の変更届けにより持参すること。
(2) (公財) 北海道サッカー協会への追加登録は、大会の前日、2021年12月3日（金）17時までに登録を完了した選手とする。
20. 監督会議 (1) 行わない
21. 閉会式 行わない
22. 表彰 表彰式は閉会式と合わせて、体育館入口前で実施する。また、各部門の優勝チームには賞状を授与する。また、参加賞も準備中！
23. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行うこと。
24. その他 (1) 各チームの登録選手は原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証を監督会議に持参すること。但し、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。 ※選手証とはWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはパソコンやスマートフォンの画面に表示したものを示す。選手証が確認できない場合は試合に出場できない。その他、2020年度登録の書類については、運営側で用意しその限りではない。
(2) 参加選手は自己責任のもと健康状態には特に注意し、事前に医師の診断を受け、試合出場に支障のないことを確認のうえ出場すること。
(3) 大会参加にあたって、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
(4) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、当運営委員会において協議のうえ、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意すること。
(5) 眼鏡：プラスチックまたは、類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外は認めない。さらにフレームレス及び脱落する可能性があるためと審判が判断した眼鏡は認めない。
(6) ピッチレベルでの飲食は禁止。競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。